

可燃ごみ

週2回収集

指定袋使用

1回の収集で出せるごみは1世帯2袋まで

刈り込んだ草など、集積所の箱に入りきらないほど出すことはやめてください。
多量の場合、数回に分けるか1ページに記載の処理業者へお問い合わせください。



生ごみ

(水気を切ったもの、貝殻含む)



枝・落葉

(1世帯3袋まで)



衣類



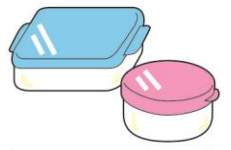
ゴム製品



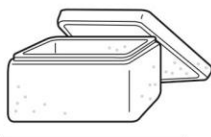
皮革製品



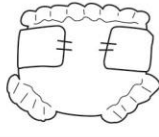
CD・DVD・ビデオテープ・カセットテープ・フロッピーディスク・MD/カイト



プラスチック製品



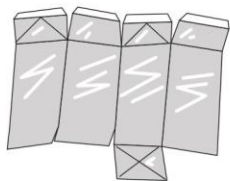
発砲スチロール



保健衛生用品類



シャンプーや洗剤容器



再生できない紙

使用後のティッシュ、写真、防水加工紙、内側がアルミ加工された紙パック、匂いのついた紙レシート(感熱紙)など

注意

- ※金属類は取り外してください。
- ※長いものはすべて50cm以内に切断してください。
- (ひも・コード類・シーツ・衣類・連続用紙・発砲スチロール)

収集した可燃ごみは、甚兵工川原地区の環境衛生センター鹿角ごみ処理場(焼却場)で焼却します。

家庭でできる! ごみの減量ポイント

POINT 01

生ごみの水切り 生ごみの減量は水分減らしが決め手です!

生ごみの水切り 手間はかかりますが、生ごみを絞ることで約1割以上の水分が抜けますので、ご協力をお願いします。

最初から濡らさない 野菜等は使わない部分を分けてから洗う。乾いた調理くす用の入れ物を用意する。

乾かしてから 野菜くす、お茶がら、ティーバックなどを乾かしてから出す。

人数分の調理をする 食べ残しをせず、人数に見合った調理の量をこころがける。

計画的な購入 食材そのものを捨てることのないように計画的に購入する。

POINT 02

紙類の分別 雑誌はリサイクルできる資源です。雑誌は家庭ごみに入れずに、ぜひリサイクルしましょう!

可燃ごみの直接搬入について

- 可燃ごみは、甚兵工川原地区の環境衛生センター鹿角ごみ処理場(焼却場)に直接搬入が可能です。
- ふとん・マットレス・木材(太さ10cm以下、長さ1.8m以下)、可燃ごみで指定袋に入らないもの、一時多量ごみは前もってお問い合わせください。
- 金属(くぎ・ねじ)・ガラス部分を含む木製家具等は破砕処理場へ搬入してください。

手数料 10kgあたり40円

可燃・不燃ごみ直接搬入の受付

環境衛生センター焼却場・破砕処理場

受付時間

- 平日/8:30~11:30 13:00~16:30
- 土曜日/8:30~11:30
- ※休場日:日曜日・12月31日~1月3日

TEL 35-4648

鹿角市十和田毛馬内宇鹿倉崎26番地